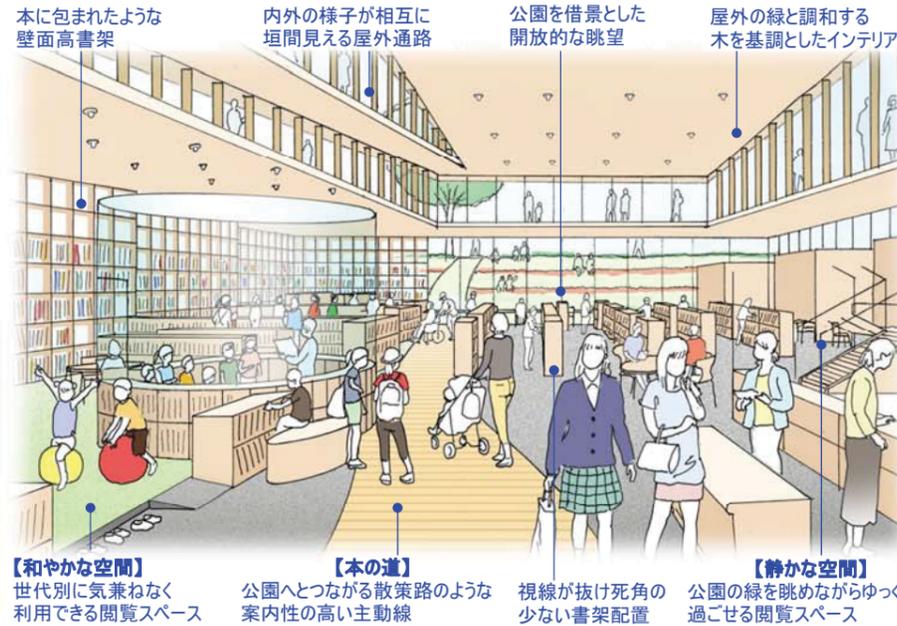
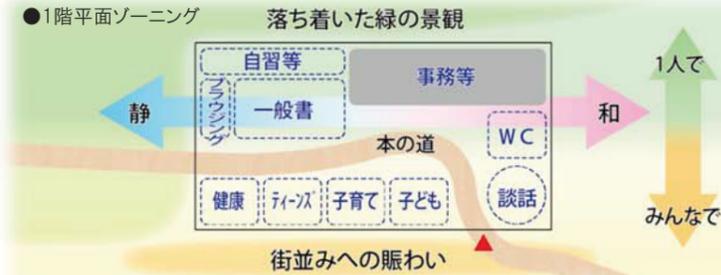


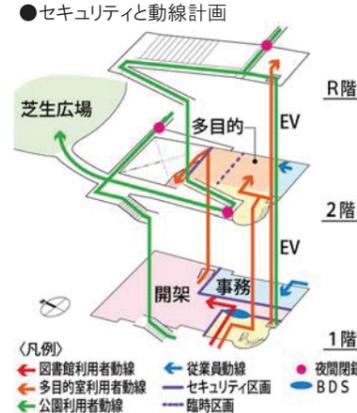
施設計画 施設内の空間について - 和やかな空間と静かな空間の調和がとれた「滞在空間」
和やかさと静けさが緩やかにつながる滞在交流図書館

- 乳幼児からお年寄りまでがくつろいだり、趣味を広げたり、専門知識を深めたり、**気兼ねなく過ごせる空間づくり**を行います。
- 「本の道」を境に、道路側に和やかな世代別コーナー、落ち着いた公園側に静かな閲覧コーナーを配置し、**周辺環境と呼応した空間構成**とします。
- 玄関にはサロン・スタジオ・展示・IT等、簡易に間仕切り多目的利用が可能な談話広場を設け、**交流できる滞在型図書館**とします。



施設計画 施設内の空間について - 動線計画
異なる機能がつながり相乗効果を発揮する図書館

- 図書館と集会機能は書籍の管理面や利用時間帯の相違を考慮し、**階層毎に機能を区分した明快なゾーニング**とします。
- 異なる機能を空間的に融合させるため、吹抜けを介して上下階をつなぎ、**2階多目的室の一部を図書館機能として利用**できるよう柔軟な運用も可能とします。
- 地上から公園の芝生広場へつながる**外部の主動線は常時開放**し他の連絡通路は安全性を考慮して夜間閉鎖を想定します。



施設計画 施設内の空間について - 幅広い利用者を想定した施設のあり方
あらゆる世代のニーズをつなぐ多機能な図書館

- 様々な年齢層の利用をより快適なものとするため、**多様なニーズに対して配慮の行き届いた環境を整備**します。(下表)
- 1階玄関ロビーや2階ギャラリーには、近隣施設や各種団体のイベント案内を掲示し、**地域活動の連携を促進**します。
- 2階多目的室は控室を設け、外部講師を招いてのイベントにも配慮します。

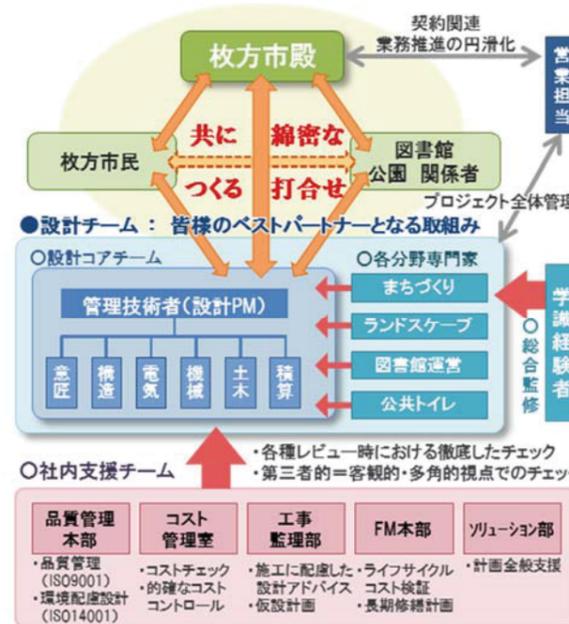
主な対象年齢層	図書館の利用内容	利用場所	具体的な提案
高齢者	省スペースで軽度なエクササイズ	健康広場	ストレッチを誘導するサイン
若者	感想、知識をSNSで拡散、共有	ティーンズ広場	Wifi環境整備
若者	ワークショップスタイルの学習	談話広場	カーテン等の簡易間仕切りによる半室内化
子育て世代	読書中の子どもを見守りながらの談話	子育て広場	子育て広場に隣接した見通しの良い子ども広場
子育て世代	一時託児サービス	多目的室	可動間仕切りによる区分利用
全年齢	セミナー、生涯学習、クラブ	多目的室	可動間仕切りによる区分利用
全年齢	映画鑑賞会	多目的室	可動間仕切りを開放した大空間

実施方針 担当チームの特徴および市との連携方法
各分野専門家が“つながり”未来を見据えた最適解を提案できる設計チーム

- 大阪地区に詳しく、**地域に密着**している西日本設計部(大阪)の技術者を中心に設計コアチームを編成し総合力を活かした技術力と機動力により臨機応変に対応します。
- 設計コアチームと連携する各分野の専門家が参画する設計チームを中心に、**学識経験者による総合監修**、社内支援チームが一体となり多角的検討を行った上で提案します。

- まちづくり・ランドスケープ専門家
国内外のまちづくりや公園設計を手掛ける専門家集団(豊富な公園設計実績あり)
- 図書館運営・管理専門家
全国で多くの図書館におけるコンサルティングや運営などを手掛ける図書館全般に関する総合支援会社
- 公共トイレ専門家
全国の建物内外トイレの研究と設計を専門とする建築設計事務所

●設計体制:総合的技術力と機動力を発揮し丁寧に対応する設計チーム



実施方針 担当チームの特徴および市との連携方法
利用者や管理者との対話を重視し 地域の皆様とつながる取組み

- 基本計画書や貴市の様々な施策を十分に理解した上で、**貴市との対話を積み重ね**相互理解を深め設計を行います。
- 貴市の承認や関係者への説明・報告を業務上のクリティカル事項と捉え、貴市担当者と連携し、**確実に業務を遂行**します。
- 基本設計初期の段階で、弊社作成の「**設計要件調査書**」を基に貴市と与条件・要求性能等、潜在化している内容も含め抽出・分析し、**問題点や課題を早期に解決**し、確実なステップアップを図ります。

- 地域に根差し市民に利用される施設とするためには、**市民の声を設計に反映**する事が重要です。貴市と相談の上、市民説明会等において市民の方々や図書館関係者から意見を収集する機会(アンケート、ワークショップ等)を設け、**皆様と共に新しい図書館をつくり上げていく姿勢**を大切にします。
- 市民の意見を整理し、**コストとの整合**を図りながら、設計方針を的確に提示します。

維持運営 効率的な維持・運営管理を実現するための考え方
市民とのつながりを視野に入れた運営管理

- 図書館の**カウンタースペースは1ヶ所に集約**し、時間帯によっては貸出・返却・受渡し・相談等を兼務できるよう配慮します。また盗難防止ゲート(BDS)の近くに配置し、館内管理の効率化と利用者サービスの向上を図ります。
- 開架スペースは「本の道」により**主動線を明確化**し、**死角の少ない書架配置**により利用者の案内性を高め、配架業務や見回りの効率化を図ります。
- 事務室の一部は作業エリアを間仕切り、**市民協働の観点から人材育成も視野**に入れ、**ボランティアルーム**としても活用できる計画とします。

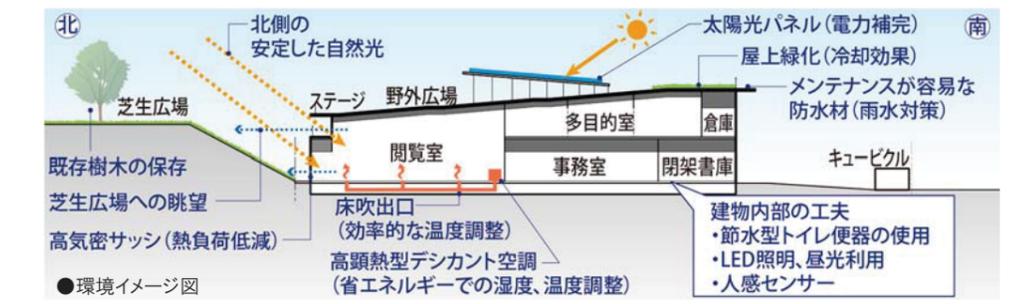
維持運営 ライフサイクルコストの低減を実現するための考え方
高品質を確保しつつコスト低減につながる様々な手法

- 耐久性、メンテナンス性、省エネルギー化、施設の長寿命化等、**イニシャル・ランニングの両面から実効性の高いコスト削減**を図ります。(下表)

イニシャル低減	ランニング低減
汎用品・規格品(メンテナンス性向上)	建物の高断熱化(空調エネルギー消費低減)
鉄骨造(大スパン化、軽量化、工期短縮)	床吹出し居住域空調(エネルギーロスの最小化)
擁壁仕様(閲覧室前:緑化、事務室前:コンクリート)	デシカント空調+高顕熱型ヒートポンプ(省エネ化)
現状地盤を活かした造成計画(発生土低減)	太陽光発電+LED照明+昼光センサー
開架・閉架書架の1階配置(積載荷重の低減)	閲覧席のタスク&アンビエント照明
同種同様の材料や建具(現場作業の省力化)	耐候性材料(メンテナンス低減)
コンパクトなコアによる幹線ルートの短縮化	設備更新時に共連れ工事の少ない計画

維持運営 環境負荷の低減を実現するための考え方
省エネルギーにつながる環境負荷低減対策

- 空調は**高顕熱型デシカント**を採用し**湿度を個別に制御**することで、書籍の保護に配慮しつつ快適性を高め、空調エネルギー消費の最小化を図ります。
- 立地や用途を考慮した対策を講じ**環境負荷低減**に努めます。(下図)



実施方針 事業スケジュールおよび事業予算との整合性確保の方法
円滑かつ確実に次のステップにつながる業務遂行

- 円滑な業務遂行が図れる様、通常の工程表を基にした「**ロードマップ**」を作成します。
- 5W1H**(いつ、どこで、誰が、何を、なぜ、どのよう)を明確にし、貴市との意思疎通を図り**円滑かつ確実に業務を遂行**します。

●事業スケジュール:「ロードマップ」による確実にステップアップする工程管理とチェック&レビューによる品質・コスト管理

トピックス	H29年度			H30年度			H31年度			H32年度					
	9	10	11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3
図書館・公園整備の在り方検討															
基本設計関連業務															
地質調査業務															
実施設計関連業務															
工事概算・積算関連業務(解体含む)															
許認可手続業務															
擁壁:設計業務															
擁壁:工事概算業務															
既存建屋:調査															
弊社内:チェック&レビュー															

市・承認

市・承認

市・承認

市・承認

H32年4月初旬 オープン

H30年8月10日 業務完了

新図書館建設工事=14ヵ月

積算業務 (7/10)

→節目毎の費用対効果の検証を含むコストコントロール

許認可手続 (8/10)

既存建屋解体~新設工事工事=5ヵ月

(2/28)

基本設計関連 納品前設計検査

既存建屋解体工事=3ヵ月

実施設計関連 納品前設計検査

品質・工費進捗・コストを中心にチェック&レビュー